

## 審査基準

審査	評価方法	評価区分	評価項目	観 点	配点	配点内訳
一次審査（事務局審査）	提出書類	体制・機能評価点	業務実績	過去10年間の同種または類似の業務実績件数	200	50
			業務実施体制	本業務に従事する人員の配置計画や過去の実績		50
		価格評価点	導入金額に係る価格提案	評価点 = 40点 × $\frac{\text{見積金額のうち最低金額}}{\text{見積金額}}$		40
			運用開始後の利用料に係る価格提案	評価点 = 60点 × $\frac{\text{見積金額のうち最低金額}}{\text{見積金額}}$		60
二次審査（委員審査）	プレゼンテーション	業務実施方針	課題解決	本市の課題及びシステムの導入目的を十分に理解したうえで、課題解決につながる提案が提示されているか	720	90
		業務提案	システム連携	施設予約システムとの連携により、施設利用者及び職員両者の負担を要せずに、円滑な暗証番号の発行、管理、通知等が可能か。		150
			円滑性	・電子錠はICTに不慣れな利用者でも操作しやすいものか。 ・管理システムの画面構成や操作はわかりやすく、職員側での日常的な管理や利用者からの問い合わせ等に円滑な対応が可能なものか。		120
			柔軟性	・電子錠や管理システムは、今後の用途や施設規模が異なる他の施設への展開が可能な柔軟性を有するか。 ・災害時における機能維持や速やかな避難所開設に資する提案がなされているか。		90
			サポート	ICTに不慣れな施設職員を想定した、説明会やサポート体制の提案がされているか		60
			工程計画	施設予約システムのカスタマイズや大規模改修、利用者への影響等を見込んだ妥当な工程が提案されているか		60
			セキュリティ	・解錠履歴による入室者の特定は容易に可能か。 ・情報セキュリティ対策は十分か ・データセンターの安全性は十分か		90
			独自性等	・事業者のノウハウを生かした独自性のある提案がなされているか（利用者向けのマニュアルの提供や説明会の実施、その他仕様書に記載のない提案） ・プレゼンテーションは分かりやすく説得力があり、本業務への取組意欲、熱意は感じられるか		60
合 計					920	920